

製品情報



電線、ケーブルおよび押出成形品

プラスチック製パイプ押出成形製品に最適な印字ソリューションを選択



プラスチック製パイプ製品を利用する現場では、製品の耐久性がますます求められています。同時に、下水や排水溝などの地下インフラに使われる金属やコンクリートなどの従来の材料はプラスチック製品の材料に置き換わりつつあります。ブランディング、性能特性、トレーサビリティでお客様をサポートするには、耐久性が高く読み取りやすい製品印字が不可欠です。

技術的課題:

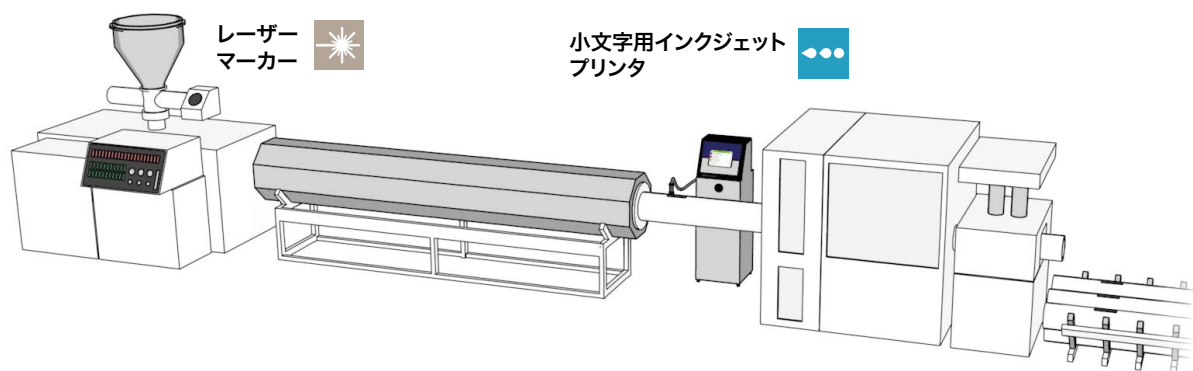
埋設管にプラスチック製を使用する割合が増えると、品質の基準も高まります。通常は、パイプ製品に漏れや損傷があると水を汚染する原因になり環境や公衆衛生に害を及ぼす可能性があります。そのため、製品には 50 年から 100 年以上の耐久性が期待されます。ブランドを正しく識別し、製品特性を正しく印字し、さらにプラスチック製パイプの品質が損なわれても一定レベルのトレーサビリティを確保するためには、高品質で耐久性の高い印字が必要になります。

ビデオジェットの長所:

ビデオジェットは、メーカー各社が経済的で柔軟性の高い素材を使用しなければならないことを理解しており、幅広いプラスチック製品で耐久性の高いマーキングが可能なソリューションを業界に提供しています。お客様の真のパートナーとなるには、優れた印字品質の重要性を理解し、お客様の事業目標の達成に貢献する必要があります。ビデオジェットは押出成形品の業界で 40 年以上の実績を持ち、技術、専門知識、サービスオプションの最適な組み合わせを提供し、印字装置のパートナーとして選ばれ続けています。

硬い押出成形品素材への 印字およびマーキング

最適な印字タイミングは、成形と冷却トラフの後です。印字を行う場所によっては、パイプやチューブのどの位置にも正しく印字できるようにプリンタを構成することも簡単です。



プラスチック製パイプ向けのビデオジェット印字ソリューション

産業用インクジェットプリンタ (小文字用)

インクベースのマーキングにより、最大 5 行のテキストおよび 2 次元バーコードを幅広い素材に印字できます。すべての技術の中で最も汎用性が高く、175 種類を超えるインクを取り揃えた産業用インクジェットプリンタ (小文字用) は、ほぼあらゆる押出成形の製品表面に印字できます。



- 顔料系インクおよび溶剤により、暗色の押出成形品に明るく読みやすい印字を実現
- 速乾タイプのインクにより、転写耐性に優れた印字を実現
- さまざまな素材上に高さのある太字を印字可能
- 高温環境下でも高品質の印字が可能

レーザーマーカ

赤外線レーザーのビームを使用したこの方法では、ビーム熱を製品表面に照射して印字を形成します。物理的な接触や特別な消耗品を必要とせず、素材表面を恒久的にエッチングすることで、押出製品上への印字の耐久性を高めます。



- PVC にレーザーマーキングで印字することで、読みやすく明るい金色の文字を白色または黒色のパイプ素材に印字
- 幅広い押出成形プラスチック製品に耐久性が高い印字を実現
- 非接触の印字技術により摩擦熱や印字の転写を排除

製品品質を反映する印字

製品上の印字やマーキングは、お客様のブランド価値や製品品質のイメージに繋がる最も大切な要素の一つです。ロゴ、製造コード、タイムスタンプ、バーコードおよびその他のマーキングの視認性や見た目により、製品品質の印象を高めることができます。



レーザーマーカの印字
(発色印字)



小文字用インクジェット
プリンタの印字

ビデオジェットの印字ソリューションは、最高品質の印字を実現すると同時に、効率性を最大化して突発的なダウンタイムを最小限に抑えるように設計されています。

稼働率アップのアドバンテージ

製造プロセスが稼働し続け、製品出荷が重視される生産環境では、プリンタ関連のダウンタイムは許されません。当社はお客様の生産ライン稼働を維持する技術を開発しています。

高い操作性

印字やマーキングのソリューションにかかるコストは、包装ライン全体に対する投資に比べればわずかです。ビデオジェットの機器は、お客様の生産ラインにシームレスに統合し、生産ラインの効率と生産性を最大限に高めることができます。

印字事故防止技術

印字情報の種類が多岐にわたる場合でも、柔軟性があり規則に基づく印字をネットワーク通信などで管理し、正しい製品の正しい場所に正しい内容を繰り返しマーキングできるようにします。

生産性アップのアドバンテージ

当社の製品では、直感的かつ素早く簡単な操作が可能で、ミスを実質ゼロに抑えるべく設計されています。これによりお客様は、業務の最も重要な要素に時間を集中して費やすことができます。

Uponor 社、ビデオジェット のプリンタとインクにより 無駄を大幅に削減

uponor

Uponor 社は、配管、冷暖房、消火用スプリンクラなどのシステムを北米と欧州で提供する大手メーカーでありサプライヤです。

Uponor 社は、配管、消火用スプリンクラ、ふく射暖や冷房システム用の架橋ポリエチレン (PEX) パイプを日々大量生産していますが、その製品には正確で鮮明なマーキングが求められます。

ビデオジェットは、幅広いインクオプションも Uponor 社に提供しています。これは Uponor 社にとって重要です。というのも、同社は極端な温度とパイプ寿命にも耐えて、消えないインクを必要としていたからです。Uponor 社によると、同社は印字装置とインクをアップグレードしたことでマーキングエラー関連の廃棄物を 90% 削減できました。

Uponor 社がビデオジェット製品を採用したのは、その定評ある高品質なインクジェットプリンタと豊富なインクの種類に加えて、利用度の高い 1610 デュアルヘッドおよび 1620 インクジェットプリンタの容易な組み込みと外部システムとの優れた通信機能が決め手となりました。

Homelux Nenplas 社、 プラスチック製品に インクジェットプリンタの印 字を採用

HOMELUX
NENPLAS

英国アッシュボーンの Homelux Nenplas 社は、押出成形製品の印字と識別を可能にするために、ビデオジェットの印字装置と補給部品を利用しています。

Homelux Nenplas 社は週 5 日 24 時間体制で製造ラインを稼働しており、印字能力を増強する必要がありました。このため同社は最近ビデオジェットの小文字用インクジェットプリンタを 6 台購入し、日付、識別、製品番号を最大 3 行のメッセージとして製品に印字しています。同社は、ブランドロゴをプラスチック製押出成形品に印字するためにも、これらのビデオジェット印字装置を使用しています。

Homelux Nenplas 社のメンテナンス担当マネージャー、Andrew Wood 氏は、新しいインクジェットプリンタの信頼性に感銘を受けています。新しい印字技術へのアップグレードによって著しい成果が得られました。Videojet 1510 インクジェットプリンタにより、アッシュボーンの生産拠点で設定やクリーニングの作業を週あたり 10 時間以上節約できました。

Kalsi Plastics 社、 押出成形製品の印字に インクジェットの代わりに レーザーマーキング技術を 採用

KALSI GROUP

英国バーミンガムを拠点にするプラスチック成形企業、Kalsi Plastics 社は、既存の小文字用インクジェットプリンタを新たなレーザープリンタに入れ替えるにあたり、大手プリンタ企業各社の製品からビデオジェット製品を採用しました。

Kalsi 社は、同社の雨どい、配管、窓などの屋外建材が雨風に晒され、インクジェットの印字が退色してしまうケースが頻繁に起こっていることを認識していました。ビデオジェットは、全天候で耐久性の高い印字をこれらの製品で実現するには、レーザー技術が最適なソリューションであることを Kalsi 社に示しました。

ビデオジェットは、優れたサンプル印字や高速な印字でレーザープリンタの競合他社を凌駕していました。そしてビデオジェットによる行き届いた顧客サービスが採用の決め手になりました。ビデオジェットは取引成約により、10-W レーザープリンタ 3 台を納入、設置しました。さらに、残りの産業用インクジェットプリンタ (小文字用) すべての置き換えも計画されています。

[ここをクリックして上記の導入事例の完全版をお読みいただけます](#)

**ビデオジェットは、生産の
目標と性能のニーズに対応
する適切なソリューション
の選定をお手伝いいたし
ます。**

TEL: 0120-984-602

Email: info@videojet.co.jp

URL: www.videojet.co.jp

ビデオジェット社

〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10

テレコムセンタービル 西棟 6F

© 2016 Videojet Japan— All rights reserved.

ビデオジェット社は常に製品の品質向上をめざしており、お客様への予告なく設計や仕様を変更する場合がありますので、ご使用に際しては最新の情報をご確認ください。

VIDEOJET